

2018年3月27日

株式会社電通

代表取締役社長執行役員 山本 敏博

(東証第1部 証券コード: 4324)

電通、ファイターズ、日本ハムの3社共同出資による準備会社設立のお知らせ

株式会社電通（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員：山本 敏博）は、株式会社北海道日本ハムファイターズ（本社：北海道札幌市、代表取締役社長：竹田 憲宗、以下「ファイターズ」）、日本ハム株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：畑 佳秀）と共同で、「株式会社北海道ボールパーク」を設立いたしました。

「株式会社北海道ボールパーク」は、2023年開業予定のファイターズ新球場建設構想の実現に向け、ボールパーク全体の敷地計画から球場のデザイン、関係各所との協議・検討、事業面におけるフィジビリティスタディーなどを担って参ります。

新会社の概要は以下の通りです。

<「株式会社北海道ボールパーク」の概要>

- ・社 名：株式会社北海道ボールパーク（英字表記：Hokkaido Ballpark Corporation）
- ・所 在 地：北海道札幌市豊平区羊ヶ丘1番地（ファイターズ事務所内）
- ・出 資 金：5億4,000万円
- ・出資比率：

株式会社北海道日本ハムファイターズ	37.04%
日本ハム株式会社	33.33%
株式会社電通	29.63%
- ・代 表 者：代表取締役社長 福田 要（現 日本ハム株式会社 コーポレート・コミュニケーション推進室 シニアマネージャー）
- ・設 立 日：2018年3月26日
- ・事業内容：ファイターズ新球場建設構想の実現に向けたボールパーク計画の推進

<会社ロゴ>



青い四角は北海道の鮮やかな空を表す。
底辺の緩やかなカーブは北海道の広大な地平線と
未だ見ぬ新球場の屋根を想像させる。

右下の七光星は東の空から登る新たな希望の光。
新しい未来の幕開けの宣言であり、
道民の誇りの象徴でもある。

以 上